

【表の見方】表の「耐震診断の方法の名称」別の「構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」の数値が、附表の「構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性」欄のⅠ、Ⅱ、Ⅲのどれに当てはまるかを判断し、安全性を確認する。

なお、表の「耐震改修等の予定欄」が「-」となっている建築物は、いずれも所有者から上記の安全性の区分がⅢである旨の報告があったものである。

■学校(小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校)

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	安芸市立安芸第一小学校	安芸市久世町4-13	小学校					
	A棟(北校舎)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.13 Ct・Sd=0.403	-	-	
	B棟(管理棟)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.12 Ct・Sd=0.307	-	-	
	C棟(南舎)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.11 Ct・Sd=0.306	-	-	
2	安芸市立安芸中学校	安芸市西浜95-1	中学校					
	玄関棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.1 Ctu・Sd=0.62	-	-	
	普通教室棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.01 Ctu・Sd=0.75	-	-	
	特別教室棟	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.1 Ctu・Sd=0.84	-	-			
3	南国市立鶯ヶ池中学校	南国市東崎530	中学校					
	校舎A棟(西昇降棟)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.04 Ct・Sd=0.31	-	-	
	校舎B棟(管理・普通教室棟)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.1 Ctu・Sd=0.36	-	-	
	校舎C棟(東昇降棟)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.07 Ct・Sd=0.5	-	-	
	校舎D棟(特別教室棟)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.25 Ct・Sd=0.341	-	-			
4	土佐市立宇佐小学校	土佐市宇佐町宇佐1133	小学校					
	⑩-2棟(普通教室棟)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.01 Ctu・Sd=0.8	-	-	
	⑩-1棟(普通教室棟)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.01 Ctu・Sd=0.8	-	-	
	⑩-3棟(特別教室棟)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.06 Ctu・Sd=0.82	-	-			
5	土佐市立高岡第一小学校	土佐市高岡町乙3440	小学校					
	普通教室棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.04 Ctu・Sd=0.77	-	-	
	管理教室棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.09 Ctu・Sd=0.83	-	-	
	東校舎棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.01 Ctu・Sd=0.8	-	-	
	昇降所棟	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.18 Ctu・Sd=0.63	-	-			
6	土佐市戸波小学校 普通教室棟	土佐市家俊2478	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.06 Ctu・Sd=0.41	-	-	
7	土佐市立高岡中学校	土佐市高岡町甲1905-1	中学校					
	①-1棟、①-2棟(普通教室棟)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.08 Ctu・Sd=0.85	-	-	
	①-2棟、①-3棟(普通教室棟)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.02 Ctu・Sd=0.81	-	-	
	②棟(特別教室棟)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.2 Ctu・Sd=0.42	-	-			

8	須崎市立多ノ郷小学校	須崎市吾井郷乙1909番ノ2	小学校					
	西校舎			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.08$ $C_tu \cdot S_d=0.83$	-	-	
	南東校舎			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.08$ $C_tu \cdot S_d=0.82$	-	-	
	北東校舎			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.08$ $C_tu \cdot S_d=0.6$	-	-	
9	須崎市立須崎中学校 校舎	須崎市下分316番ノ6	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$ $C_tu \cdot S_d=0.8$	-	-	
10	宿毛市立宿毛小学校	宿毛市桜町8番5号	小学校					
	校舎A棟							建替え及び撤去完了(R4.3)
	校舎B棟							建替え及び撤去完了(R4.3)
	校舎C棟							建替え及び撤去完了(R4.3)
11	四万十市立具同小学校	四万十市具同1722	小学校					
	南校舎棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ $C_tu \cdot S_d=0.47$	-	-	
	北校舎棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.08$ $C_tu \cdot S_d=0.53$	-	-	
	昇降所棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.16$ $C_tu \cdot S_d=0.52$	-	-	
12	県立中村特別支援学校	四万十市古津賀3091	特別支援学校					
	本館			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ $C_tu \cdot S_d=0.48$	-	-	
	北校舎			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.08$ $C_tu \cdot S_d=0.41$	-	-	
	渡り廊下			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.3$ $C_tu \cdot S_d=0.53$	-	-	
13	香南市立野市小学校	香南市野市町西野618	小学校					
	A棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ $C_t \cdot S_d=0.33$	-	-	
	B棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.26$ $C_t \cdot S_d=0.36$	-	-	
	C棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.07$ $C_t \cdot S_d=0.33$	-	-	
14	香美市立山田小学校	香美市土佐山田町西本町2丁目4番5号	小学校					
	校舎1			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.09$ $C_tu \cdot S_d=0.7$	-	-	
	渡り廊下②			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.29$ $C_tu \cdot S_d=0.42$	-	-	
	配膳室			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s=1.04$ $q=4.15$ (耐震判定値 $I_s \geq 0.75$ か $\gamma q \geq 1.25$)	-	-	耐震改修完了(H29.8)
	校舎2			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.05$ $C_tu \cdot S_d=0.81$	-	-	
	校舎3			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.14$ $C_tu \cdot S_d=0.88$	-	-	
15	香美市立鏡野中学校							
	教室棟(南棟)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.06$ $C_tu \cdot S_d=0.82$	-	-	

15	配膳室	香美市土佐山田町楠目1973	中学校	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	Is=1.04 q=4.45	-	-	耐震改修完了 (H29.8)
	教室棟(北棟)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.08 Ctu・Sd=0.83	-	-	
	管理教室棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1 Ctu・Sd=0.77	-	-	
16	奈半利町立奈半利小学校 管理教室棟	安芸郡奈半利町乙1648-2	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1 Ctu・Sd=0.4	-	-	
17	いの町立枝川小学校	吾川郡いの町枝川2964-1	小学校					
	⑦棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.17 Ctu・Sd=0.73	-	-	
	⑧棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is=1.31 q=2.36	-	-	耐震改修完了 (H30.8)
	⑨棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.18 Ctu・Sd=0.52	-	-	
	⑩棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.06 Ctu・Sd=0.68	-	-	
	⑫-1棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=3.02 Ctu・Sd=2.34	-	-	耐震改修完了 (H30.8)
	⑬棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.08 Ctu・Sd=0.65	-	-	
	⑭棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.06 Ctu・Sd=0.64	-	-	
	⑯棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める「第2次診断法」	Is/Iso=2.98 Ctu・Sd=1.48	-	-	
	⑰棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.93 Ctu・Sd=0.46	-	-	
	20棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める「第2次診断法」	Is/Iso=3.04 Ctu・Sd=1.54	-	-	
21棟	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.89 Ctu・Sd=0.45	-	-				
22棟	一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める「第2次診断法」	Is/Iso=3.56 Ctu・Sd=2.72	-	-				
23棟	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.46 Ctu・Sd=0.43	-	-				
18	いの町立伊野小学校	吾川郡いの町3583	小学校					
	北舎棟							建替え及び撤去完了 (H30.3)
	管理棟							建替え及び撤去完了 (H30.3)
	南舎棟							建替え及び撤去完了 (H30.3)
19	中土佐町立久礼小学校	高岡郡中土佐町久礼7758-1	小学校					
	北舎			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.09 Ctu・Sd=0.87	-	-	
	南舎			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.05 Ctu・Sd=0.55	-	-	
20	四万十町立窪川小学校	高岡郡四万十町琴平町7番8号	小学校					
	教室棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1 Ctu・Sd=0.83	-	-	
	特別教室棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.04 Ctu・Sd=0.83	-	-	
21	四万十町立窪川中学校	高岡郡四万十町香月が丘8-18	中学校					
	普通教室棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.02 Ctu・Sd=0.79	-	-	
	特別教室棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.05 Ctu・Sd=0.83	-	-	
	管理棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.01 Ctu・Sd=0.53	-	-	

■病院、診療所

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	高知大学医学部附属病院	南国市岡豊町小蓮	病院					
	西病棟			建築物の耐震診断及び耐震改修の実施について技術上の指針となるべき事項第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法	$I_s=0.651$ $q=1.107$	-	-	
	外来診療棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=1.65$ $C_t \cdot S_d=0.79$	-	-	
	中央診療棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01$ $C_{tu} \cdot S_d=0.52$	-	-	
	臨床講義棟	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=2.35$ $C_{tu} \cdot S_d=0.99$	-	-			
2	岡豊病院	南国市岡豊町小蓮689-1	病院					
	本館			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=0.48$ $C_{tu} \cdot S_d=0.35$	耐震改修	令和4年度(着工) 令和6年度(完了予定)	
	西館	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=0.96$ $C_{tu} \cdot S_d=0.59$	建替え	令和4年度(着工) 令和6年度(完了予定)			
3	芸西病院	安芸郡芸西村和食甲4268	病院					
	S52病院棟①			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.0$ $C_{tu} \cdot S_d=0.72$	-	-	耐震改修完了(H31.4)
	S52病院棟②	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01$ $C_{tu} \cdot S_d=0.72$	-	-			

■幼稚園、保育所

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	土佐市立宇佐保育園	土佐市宇佐町宇佐1133-1	保育園	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.06$ $C_{tu} \cdot S_d=0.54$	-	-	

■保健所、税務署その他これらに類する公益上必要な建築物

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	南国市庁舎	南国市大塚甲2301	公益上必要な建築物	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1$ $C_{tu} \cdot S_d=0.76$	-	-	

附表 耐震診断の評価の結果と構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価

耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性		
	I. 地震の振動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。	II. 地震の振動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。	III. 地震の振動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。
一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}<0.5$ 又は $C_t \cdot S_d<0.15$	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s/I_{so}$ かつ $0.3 \leq C_t \cdot S_d \leq 1.25$ 又は $1.25 < C_t \cdot S_d$
一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}<0.5$ 又は $C_{tu} \cdot S_d<0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s/I_{so}$ かつ $0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_{tu} \cdot S_d$
一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める「第2次診断法」	$I_s<0.3$ 又は $q<0.5$	左右以外の場合	$0.6 \leq I_s$ かつ $1.0 \leq q$
「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	$I_s<0.3$ 又は $q<0.5$	左右以外の場合	$0.7 \leq I_s$ かつ $1.0 \leq q$
建築物の耐震診断及び耐震改修の実施について技術上の指針となるべき事項第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法	$I_s<0.3$ 又は $q<0.5$	左右以外の場合	$0.6 \leq I_s$ かつ $1.0 \leq q$

※ 震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。
 いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

耐震診断の結果の報告がなく命令したもののリスト

※ 簡易な診断で耐震性の不足が判明したことから、法で求められている精密な診断を実施せず建替を実施することを決定し、平成27年12月から建替工事を行っている。
ただし、現時点で工事中であり対象の既存建物を使用しているため、平成29年4月までに除却するか又は診断結果を報告するように命令。

No.	建築物の名称 及び所有者名	建築物の位置	建築物の主たる用途	命令した年月日	命令の内容	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	土佐清水市立清水小学校(特別教室棟、昇降・廊下・階段室棟、管理教室棟) 土佐清水市長 泥谷光信	土佐清水市幸町7番1号	小学校	平成28年12月28日	耐震改修等の予定の欄の実施時期までに除却、又は耐震診断結果の報告をすること。	—	—	撤去完了 (H29.4)